

## 理事長挨拶

理事長 西片 多門



早いもので昨年6月に理事長に就任以来一年が過ぎて残りの任期も後一年と後半に入りました。

税協の根本理念である組合員等の経済的基盤の強化と福利厚生そして税

理士会規定の研修時間の確保を念頭に、執行部一丸となり組合員等の皆様のお役に立てるように努めてまいります。

先ず就任以来の活動報告をさせていただきます。

### 地域訪問

昨年は地元長岡を含め高田・糸魚川地域の業務推進会議そして高田・三条でインドアゲームに参加させて頂きました。

任期中に13地域全てに寄せて頂きたいと思っておりますが日程の都合で村上地域の皆様にはお声掛け頂きながら行けず申し訳なく思っています。

今年は6月に佐渡支部の総会に参加させて頂きライブ研修の機材を税協でご用意させて頂く運びとなりました。

各地域の声をお聞きするにはやはり現地に寄せて頂き5時以降に少しでも胸襟を開いていただくことが一番と考えています。

### 教育・情報事業

税理士業務の品質向上のため今年の総代会までに8回の実務セミナーを開催し延823名の参加を頂いております。

かねてから計画しておりましたライブ配信につきましては今年の4月に岩下忠吾先生にお願いしたところ快く引き受けて頂き次回から新潟県税協独自の研修体制がとれることになりました。岩下先生を前例に他の講師の方々にもお願いして了解を頂いております。

ライブ受信の機材としてプロジェクターを購入して県連所有の物と相互活用することにより2か所でのライブ受信が可能となります。

### 地域活動費

他の税協では事業ごとに参加人数に対する組合員数で税協の支出を決めている所もあるようです。新潟県税協では支部事務局の運営補助として地域運営費を支部を開設する5地域に対し235万円支給しています。また、それとは別に13地域全てに地域経費として各地域平等に20万円、組合員数に応じて5千円を負担しておりましたが今年から県連と協議し、均等割りを5万円、人数割りを1千円増額した結果、地域経費の額は総額で1,000万円を超えております。

### 今後の会務運営

今後さらに研修会における利便性を図り、組合員等の経済基盤の確保のお手伝いをさせて頂くつもりですが、資金の需要は増々増えていくものと思われる一方で新規保険料収入は伸び悩みを見えています。クライアントに対し過剰な保険を勧めるのではなく保険本来の必要性に根差した勧誘をお願いし、その際には税協取扱いの保険商品を進めていただければと期待しております。

最後に組合員・賛助会員そして関係団体等の皆様に一年間の感謝を申し上げご挨拶とさせていただきます。

